

バンドするなら 知っておきたい音楽理論

【基本編】

音階と調・音名

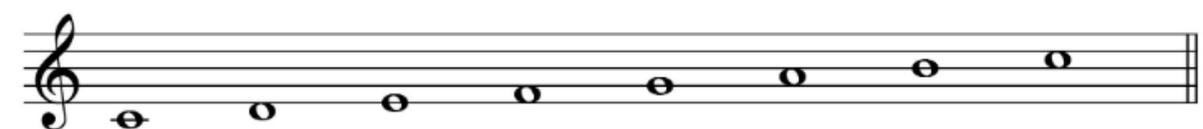
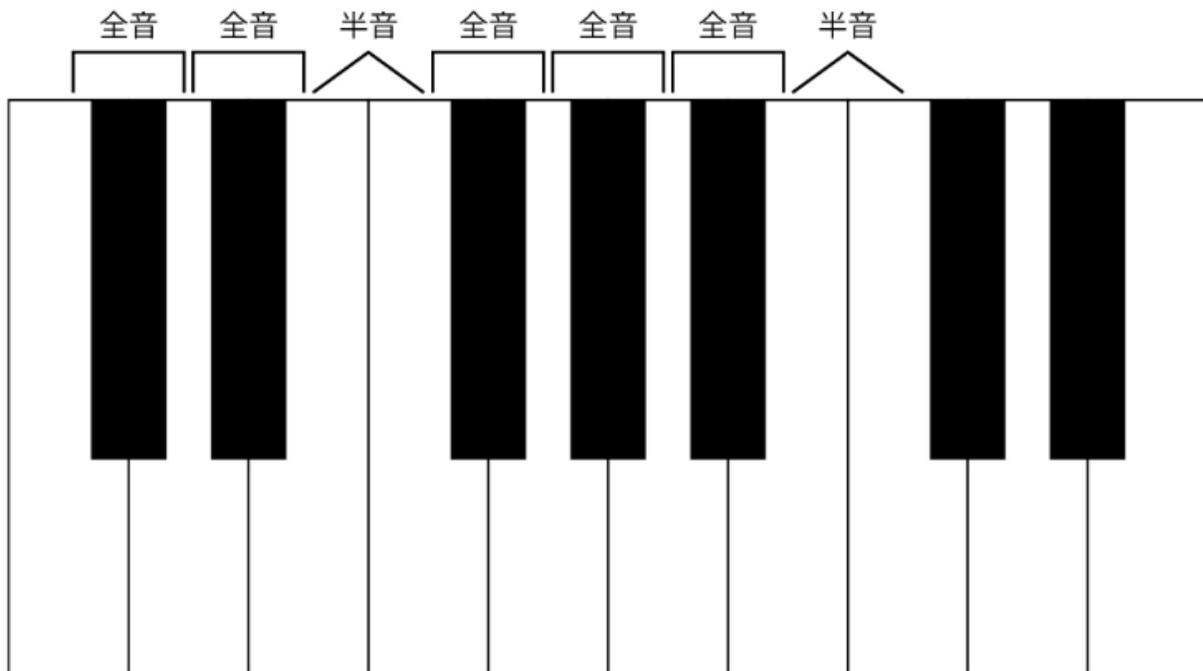
調号(#, b)・調性(Key)

メジャースケール

ダイアトニックコード

ギター CAGED(ケイジド)システム

音階と調・音名



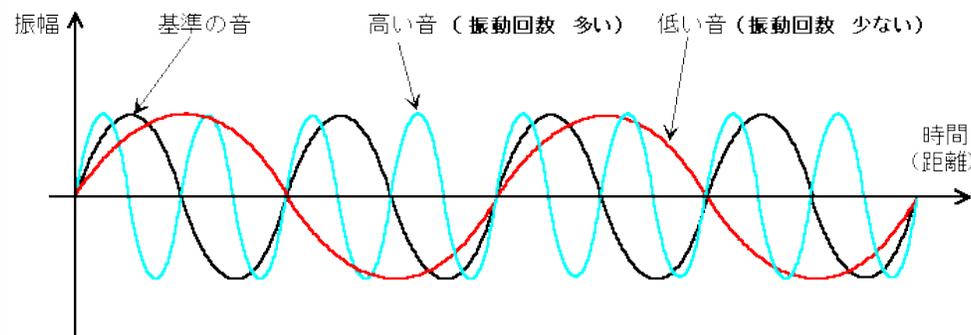
イタリア語 (ラテン語)	ド	レ	ミ	ファ	ソ	ラ	シ
日本語	ハ	ニ	ホ	ヘ	ト	イ	ロ
英語	C	D	E	F	G	A	B
ドイツ語	C	D	E	F	G	A	H

音の正体は…物体(発音体)の振動

物体の振動? = 太鼓をたたいたあと、皮に手をあててみると、皮がふるえて音が出ている、というところを見たことがあると思います。また、皮がゆれないようにおさえて太鼓をたたくと、音は出なくなります。

つまり音を出す物体はふるえることによって音が出るのです。この音の出るようなゆれを振動と言います。

簡単にいうと、音が出ているものは、全てふるえているということなのです。



音階	周波数 (Hz)
ド	261.63
レ	293.67
ミ	329.63
ファ	349.23
ソ	392
ラ	440
シ	493.88
ド	523.23

現代音楽では、「A3」を440hzに設定して計算しています。音は、オクターブ上がると周波数が倍になります。例えば、「A3」からみたオクターブ上は「A4」になりますが、「A3」が440hzとすると、「A4」は880hzになります。「A5」になると、さらに倍の1760hzになります。

1834年ドイツ自然史協会にてA=440Hzを標準とすることを承認し、1939年ロンドンで国際会議にてA=440Hzが採択されました。

クラシック音楽では440Hzから444Hzの間で幅がある。バロック音楽A=415Hz、古楽器の調律A=392Hz,A=465Hzなどが採用されることもあります。

調号(#, b) ・ 調性(Key)

【覚え方】

トニイホロへ
G D A E B F

主音	ド	ソ	レ	ラ	ミ	シ	ファ#	ド#
調性	八長調	ト長調	二長調	イ長調	ホ長調	ロ長調	嬰へ長調	嬰八長調
Key	C	G	D	A	E	B	F#	C#

調 八長調 (C) ト長調 (G) 二長調 (D) イ長調 (A) ホ長調 (E) ロ長調 (B) 嬰へ長調 (F#) 嬰八長 (C#)

主音 ド ソ レ ラ ミ シ ファ# ド#

へ長調 (F) 変ロ長調 (Bb) 変ホ長調 (Eb) 変イ長調 (Ab) 変二長調 (Db) 変ト長調 (Gb) 変八長 (Cb)

 ファ シb ミb ラb レb ソb ドb

主音	ド	ファ	シb	ミb	ラb	レb	ソb	ドb
調性	八長調	へ長調	変ロ長調	変ホ長調	変イ長調	変二長調	変ト長調	変八長調
Key	C	F	Bb	Eb	Ab	Db	Gb	Cb

調号(#, b)・調性(Key)

五度圏サークル



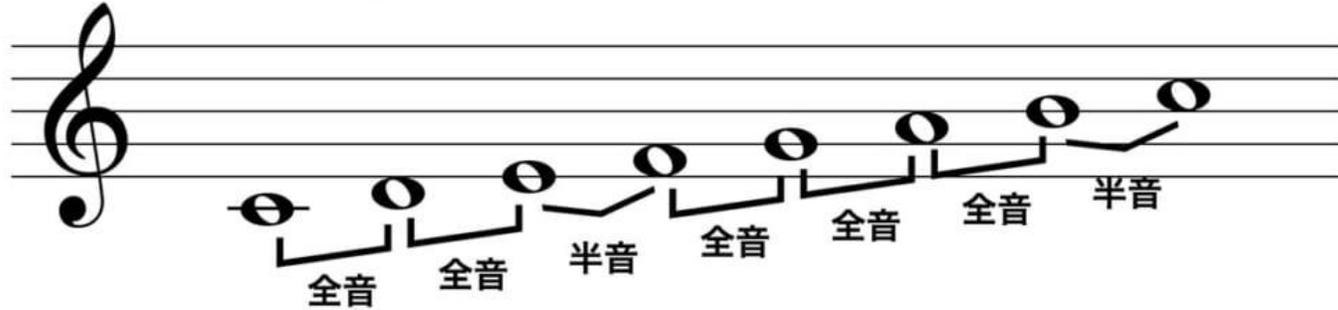
メジャースケール

長音階 (メジャースケール、major scale)

短音階 (マイナースケール、minor scale) → 3音目が半音下がる

半音階 (クロマチックスケール、Chromatic scale)

Cメジャー・スケール



ド	レ	ミ	ファ	ソ	ラ	シ	ド
C	D	E	F	G	A	B	C
1	2	3	4	5	6	7	8



0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15

スケール = 音の選び方 ≒ 雰囲気

メジャースケール (明るい・元気・爽やか)

マイナースケール (暗い・寂しい・悲しい)

メジャーペンタトニックスケール (POP)

マイナーペンタトニックスケール (懐かしさ・哀愁)

ドリアンスケール

フリジアンスケール

リディアンスケール

ミクソリディアンスケール

ハーモニックマイナースケール

メロディックマイナースケール

ハーモニックマイナーパーフェクトフィフスビロウ

コンビネーションオブディミニッシュスケール

リディアンフラットセブンス (b7th) スケール

ホールトーンスケール

ブルーノートスケール

琉球音階 (ニ口抜き音階)

ヨナ抜き短音階

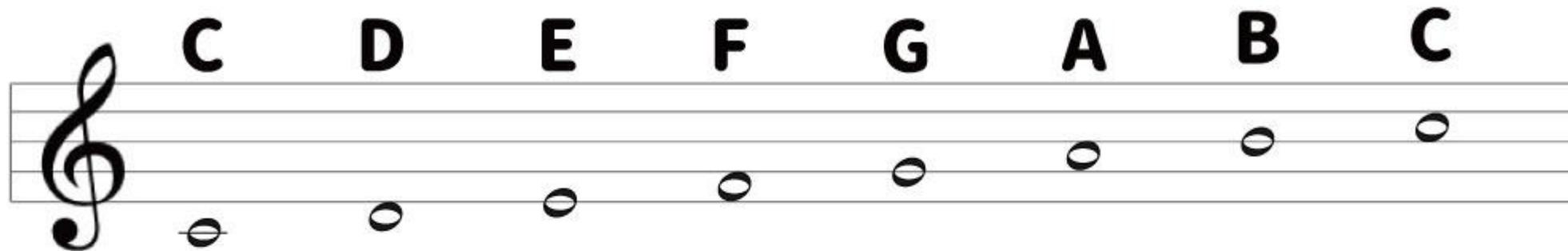
ロクリアン・スケール

ダイアトニックコード

Diatonic = 全音階の という意味

C メジャースケール

C D E F G A B C

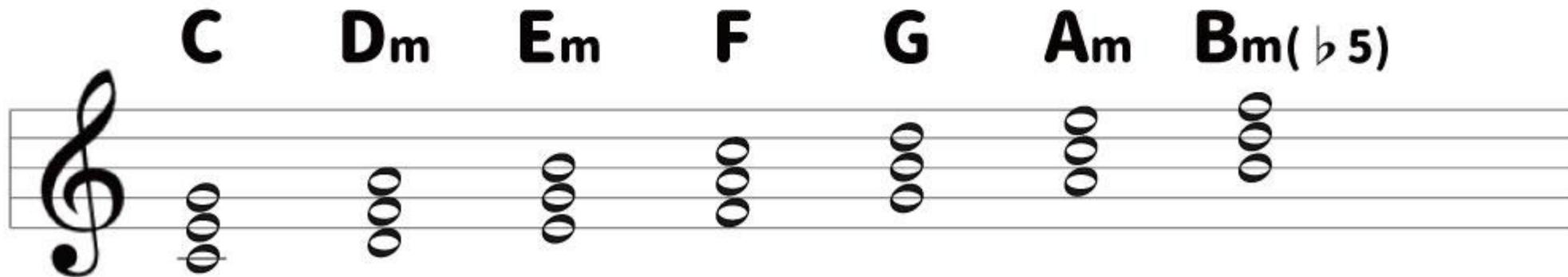


A musical staff in treble clef showing the C major scale. The notes are C, D, E, F, G, A, B, and C, each represented by a whole note on its respective line or space.

Key=C のダイアトニックコード

三和音

C Dm Em F G Am Bm(♭5)



A musical staff in treble clef showing the diatonic triads in C major. The triads are C, Dm, Em, F, G, Am, and Bm(♭5), each represented by three notes stacked vertically on the staff.

【参考】ダイアトニックセブンスコード

四和音

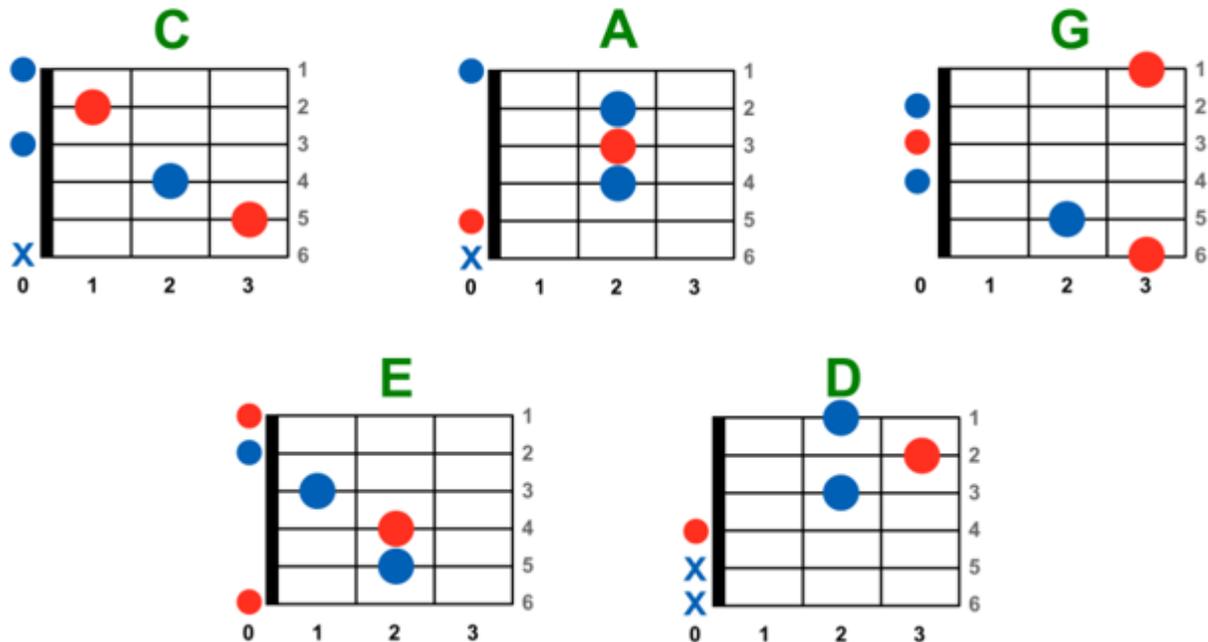
Key=C のダイアトニックセブンスコード

C_{M7} **D_{m7}** **E_{m7}** **F_{M7}** **G₇** **A_{m7}** **B_{m7}(^b5)**

The image displays seven diatonic seventh chords in the key of C major on a treble clef staff. The chords are: C_{M7} (C4, E4, G4, B4), D_{m7} (D4, F4, A4, C5), E_{m7} (E4, G4, B4, D5), F_{M7} (F4, A4, C5, E5), G₇ (G4, B4, D5, F5), A_{m7} (A4, C5, E5, G5), and B_{m7}(^b5) (B4, D5, F5, A5). Each chord is represented by four notes on the staff.

ギター CAGED(ケイジド)システム

C・A・G・E・Dコードのオープンコード



※マイナーはIIIを半音下げる

